

令和5年度(2023年度)第1回学校運営協議会 議事概要

- | | |
|--------|---|
| 1. 日時 | 令和5年(2023年)6月30日 17時～18時 |
| 2. 場所 | 豊中市立新田小学校 校長室 |
| 3. 出席者 | (委員) 7名(定数7名)
(事務局) 校長、教頭 |
| 4. 次第 | (1) 会長、副会長の選出について
(2) 学校運営に関する基本方針について |

【議事概要】

(1) 会長、副会長の選出について

出席者の承認を得て、会長、副会長を選出した。

(2) 学校運営に関する基本方針について

学校運営に関する基本方針について、事務局より説明を行った後、協議会の承認を得た。

資料：令和5年度豊中市立新田小学校学校経営方針・当日スライド8

(主な意見要旨)

- ・ 学校の経営方針およびその達成に向けての日々の取り組みについて説明を行い承認を得た。また、次のような質問に対して説明を行った。
- ・ ルーブリック評価の効果について
ルーブリックを用いることで、児童が授業のめあてを理解し、主体的に学習に取り組むことができる。また、めざすべき到達目標が理解しやすいため、自らの学習の振り返り次時の学習のめあてを持つことができる。
- ・ ルーブリック評価を教員はどのようにいかしていくのか
授業や単元を終えた時の児童の達成度を把握することで、授業改善につなげていきたい。園田学園女子大学の堀田教授から指導・助言をいただきながら研究を進めているところである。
- ・ いじめや生活指導について
いじめについては、小さいうちに芽を積むことが大切であると考えている。そのため、大規模加配が中心となり情報を集め、管理職、SC、SSWなどと情報を共有し、解決に向けて迅速に対応している。また、校内の生活指導については、児童が課題を見つけ、自分ごととして解決に向かうことを大切にしている。具体的には、現在児童たちが校内で危険と思った箇所をタブレットで写真を撮って送り、校内の安全マップ作成する活動を行っている。
- ・ 今後の協議会について
テーマを絞って協議し、委員の方からより具体的なご意見をいただけるように運営していく。